

令和8年第3回木島平村教育委員会定例会会議録

1 開催日時 令和8年3月23日(月)午後3時～午後4時00分

2 場 所 木島平村役場 議員控室

3 出 席 教 育 長 関 孝志

教育長職務代理者 角田 道夫

委 員 宮下 宏

委 員 芳川 文子

委 員 梅寄 舞子

4 出席した事務局職員

子育て支援課長 高木 良男

~~生涯学習課長 山崎 真澄(文化財関係で欠席)~~

子育て支援係長 芳川 誠

生涯学習係長 武田 幸一

1 開 会 午後3時00分

2 前回会議録朗読承認(署名)

令和8年2月20日開催の令和8年第2回木島平村教育委員会定例会会議録について、高木子育て支援課長が朗読し、出席委員全員が内容を確認のうえ、承認し署名した。

3 教育長報告

○ 関教育長が、別紙 令和8年度2月教育委員会定例会資料により、3月11日(水)開催の村校長教頭会での指示伝達事項について説明した。

(資料の最後に今年度、議会一般質問答弁内容一覧を掲載)

また、その他事項として、中学校3年生の前期選抜試験・後期選抜試験の結果1名が長野吉田高校不合格となったが、飯山高校探求科に入学が決まった旨説明した。

さらに、3月17日開催の議会定例会最終日に、土屋博昭氏(元役場職員:北嶋)新教育委員の人事同意案が提出され、全会一致で同意となった旨、報告があった。

4 議事

議案第15号 木島平村社会教育委員兼公民館運営審議会委員の委嘱について

武田生涯学習係長が、社会教育委員の再任について、令和8年4月1日から令和10年3月31日の任期で、佐藤富喜子氏、山崎智恵美氏を委嘱する議案の説明をし、全会一致で承認された。

5 報 告

(1) 令和8年度木島平小学校・中学校学校運営の重点及びグランドデザインについて

高木子育て支援課長が、3月5日の学校運営協議会で承認された標題の件について概略を説明した。

(要旨:小学校)

令和7年度の学校評価、8年度全校学調の児童回答結果に大きな危機感をもったこと。(先生は話をよく聞いてくれる→高学年が3割程度マイナス回答)

■これらを克服していくための令和8年度にしていくこと。

■子どもの生活や授業づくりを考えていく基盤として「子どもの声をきこう！認めて褒めよう！」としていくこと

■あいさつ、清掃、読書、歌を引き続き大切に考えていくこと。

■子ども(学校)と地域の互恵的(ウインウイン)な関係を築いていくこと。

■「協同的な学び」で、仲間とともに自ら学んでいこうとする子どもを育成していくこと。

これら基本事項をもとに、より具体的には次のとおり取り組んでいくこと

1, 6年宿泊体験や5年八丈島交流は、学校行事としてあらためて踏み込んで考えていく。

2, 適切な登校日数、授業時数をカウントし、時間外勤務を少なくする。

- 3, アドバンスタイムを個別学習の場として機能させていく。
- 4, 職員授業づくり研修としての公開学習検討会では「楽しい授業、授業づくりを楽しむとは？」グループで語り合える時間を確保する。
- 5, NRT や全国学調の基礎基本を定着させる。
- 6, 教材費が値上がりしても保護者負担を最小限に抑える。
- 7, 地域利用が可能なコミュニティルームzなど教室環境、空き教室の利活用を推進する。
- 8, 児童生徒の意識の変革に向けて→改善への鍵は、「先生が好きなこと」を子どもたちと一緒に考えて行うこと。

(要旨:中学校)

生徒の実態

- ・生徒の実態として、明るく、誠実、素直である。礼儀正しく挨拶できる生徒が多い。
- ・幼少から慣れ親しんだ関係性で思ったことをそのまま伝えトラブルことも多い。
- ・限られた世界(村内)の中で満足し、外への意識が薄い。

めざす生徒像

・「教科の真正性に向かって夢中になる生徒、心と体をひらいて他者と工夫して学び合う生徒、学びの本質に向かってものがきながら自己を形成する生徒」

求められる職員の姿

・生徒にとって最大の理解者、支援者。「自立した個の学び」「探求的な学び」を大切に、「ひと・もの・こと」との出会いと対話を生徒の学びの事実をもとに授業記録、研修を用いて行い、教師としての力量を高める。

ふるさと教育

・R6年度から生徒一人一人が追究したい課題を決め、その課題解決に向かうことに舵を切ったことで秋の活動報告会が充実したものになった。R8年も引き続きその方向で個人毎にテーマをもって進める。

人権教育について

・R8年度、3年生は修学旅行の際に広島平和記念公園を訪問し、これからの自分自身の生き方を考えると共に、目を世界へ向ける機会とする。

中学校のグラウンドデザインは、年度途中でも更新していくことを考えている。

(2) 保育園及び小中学校の状況について

高木子育て支援課長が、資料に基づき保育園、小・中学校の3月の状況について報告した。

(3) その他

武田生涯学習係長が、別紙をもとに3月の生涯学習課事業実績を説明した。

また、別紙資料をもとに休日部活動の地域展開についての保護者あて文書について説明した。

6 その他

(1) 当面の日程(諸行事・会議等)

高木子育て支援課長が、当面の諸行事・会議等の説明をし、次回定例会を4月28日(火)午後3時から行い、会議終了後、わたなべ食堂において歓送迎会を実施する旨報告した。

なお、新教育委員の人事発令式が4月1日(水)午後2時から役場応接で執り行われ、2時30分からこの場所で第1回の臨時会を開催予定、通知は後日発送する旨、報告した。

(2) その他

高木子育て支援課長が、別紙をもとに令和8年度関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会総会及び研修会(新潟大会)への全委員の出席を依頼した。

7 閉 会 午後4時00分

閉 教育長が閉会を宣言した。

以上、会議の顛末を記録し、相違ないことを証するため署名する。

令和8年4月27日

教 育 長

教育長職務代理者

委 員

委 員

委 員